

臍 位 二 就 テ

倉敷中央病院物療科(醫長早野博士)

本 多 稔

目 次

第1章 緒言	第5項 臍位ト年齢トノ關係
第2章 検査材料並ニ検査方法	第6項 臍位ト身長トノ關係
第3章 検査成績	第7項 臍位ト體重トノ關係
第1項 臍位ト腰椎トノ關係	第8項 臍位ト腹圍トノ關係
第2項 兩腸骨頂結合水平線ト腰椎トノ關係	第4章 考察及ビ結論
第3項 兩腸骨頂結合水平線ト臍トノ關係	主要文獻
第4項 臍位ト性トノ關係	

第 1 章 緒 言

字源ニ「臍セイ、サイ、ヘそ、ほぞ、ほぞの緒のどれたるあとにて腹の中央にあり、古、齊に作る」トアリ。古來、臍窩ハ常ニ腹部中央ニ在ルモノトサレ、俗ニモ、「臍下丹田」「臍下三寸」等ノ語アリ、又科學的ニモ臍窩ヲ以テ標準トシテ行ハレタル多數ノ研究業績アリ。

庭瀬氏ハ成年婦人 1000 名中 868 名ニ於テ臍窩ハ恥骨軟骨接合上縁中央ヨリ腸骨前上棘ニ劃シタル一線ヲ底邊トスル正三等邊形ノ頂點ニ位セルコトヲ立證シ、コノ臍正三等邊形ヲ呈セザル 132 名ノ多クハ全身及ビ腹壁ニ限局セル過度ノ肥滿及ビ羸瘦稀ニ骨盤又ハ脊椎ノ異常若クハ妊娠及ビ腹部ニ於ケル何等カノ疾患ニ歸因スト云ヘリ。

又野村氏及ビ福原氏等ハ作業者ノ體格ト其ノ作業臺ノ高サトノ至適關係ヲ概括的ニ判定センニハ臍高ヲ標準トスルガ最モ便利ナルコトヲ主張セリ。

之ニ反シテ小池氏ハ、臍位ハ各個人的ニ甚ダシク高低ノ差アルヲ以テ胃腸ノ位置的關係ヲ示ス標準トスルハ不當ナリ、故ニ X 線的ニハ兩腸骨頂ノ最高位ヲ結合スル兩腸骨頂結合水平線(小池氏假定線)ガ正中線ト交ハル點ヲ標準トスルヲ適當トス、而シテ該部ハ通常最モ臍ニ一致スルコト多シト云ヘリ。

然レドモ現今尙ホ臨牀的ニ、解剖學的ニ又「レントゲン」線的ニ臍窩ヲ以テ腹部内臟器其ノ他ノ位置的關係ヲ示ス標準トスルヲ常トス、而シテ余モ亦コノ臍窩ヲ以テ之等ノ標準トナスコトヲ得バ最モ便利ナラント思考シ敢テ臍位ニ就テ「レントゲン」線的研究ヲナセリ。

第 2 章 検査材料並ニ検査方法

健康ナル 8 歳乃至 63 歳ノ本邦人男女 100 名ニ就キ、夫レ夫レ臍窩ニ鉛片ノ目標ヲ附シ、其ノ臍窩下縁ヲ「レントゲン」中心光線ニ一致セシメテ等シキ條件ノ下ニ撮影シタル「レントゲン」線寫眞像ニ就キテ下記ノ

條項ヲ測定セリ。

(イ) 臍位ト腰椎トノ關係

(ロ) 兩腸骨頂結合水平線ト臍窩下緣トノ距離 (小池氏ニヨル)

(ハ) 兩腸骨頂結合水平線ト腰椎トノ關係

以上ノ他、各人ニ就キテ其ノ身長、體重及ビ腹圍(臍部ニ於テ)ヲ測定セリ。

第 3 章 檢 査 成 績

上記各條項ニ就キテ檢査ヲ施セシ成績ハ即チ第 1 表ノ如シ。

第 1 表

實 驗 例 番 號	氏 名	性	年 齡	職 業	身長 cm	體重 kg	腹圍 cm	臍位ト腰椎 トノ關係	兩腸骨頂結合 水平線ト臍下 緣トノ距離	兩腸骨頂結合 水平線ト腰椎 トノ關係	備 考
1	猪○ 泰○	♂	8	無	114.5	18.7	48.0	第 5 腰椎	線下 0.6 cm	第 5 腰椎	
2	沖○ 泰○	♂	15	給仕	156.0	46.0	65.5	第 4 腰椎	線上 1.3	第 5 腰椎	
3	藥○ 鶴○	♂	16	給仕	180.0	52.9	67.5	第 5 腰椎	線下 1.4	第 5 腰椎	
4	都○ 靜○	♂	16	給仕	147.5	34.6	59.5	第 4 第 5 腰椎間	線下 0.4	第 4 第 5 腰椎間	
5	三○長○郎	♂	17	農	161.0	46.5	64.0	第 3 第 4 腰椎間	線上 1.7	第 4 腰椎	
6	仁○ 照○	♂	17	農	166.5	51.7	67.0	第 5 腰椎	線下 1.8	第 5 腰椎	
7	妹○ 三○	♂	20	學生	167.5	48.6	64.5	第 4 腰椎	線上 0.2	第 4 第 5 腰椎間	
8	守 ○ 正	♂	20	學生	163.5	53.9	65.0	第 4 腰椎	線上 2.4	第 4 第 5 腰椎間	
9	泉 ○ 郎	♂	21	商	159.5	56.1	69.5	第 4 第 5 腰椎間	線下 0.1	第 4 第 5 腰椎間	
10	中○ 忠○	♂	22	學生	179.5	56.3	66.8	第 4 第 5 腰椎間	線上 1.0	第 5 腰椎	
11	水○ 宗○	♂	22	商	166.0	54.0	66.0	第 4 腰椎	線上 0.3	第 4 第 5 腰椎間	
12	赤○ 篤○	♂	23	石工	164.0	58.0	68.8	第 4 腰椎	線下 0.1	第 4 第 5 腰椎間	
13	金○ 重○	♂	24	鐵道員	162.0	47.6	62.5	第 4 腰椎	線上 3.0	第 4 第 5 腰椎間	
14	石○ 太○	♂	24	商	164.0	42.8	61.5	第 4 腰椎	線上 0.5	第 4 腰椎	
15	藤○ 桂○	♂	25	藥劑師	165.5	48.6	65.5	第 4 腰椎	線上 1.7	第 4 第 5 腰椎間	
16	渡○三○夫	♂	25	銀行員	157.5	53.2	76.5	第 4 腰椎	線上 0.9	第 4 腰椎	
17	山○ 信○	♂	26	事務員	173.5	54.6	67.0	第 4 第 5 腰椎間	線下 0.8	第 4 第 5 腰椎間	
18	本 ○ 稔	♂	27	醫師	163.0	46.5	63.5	第 4 第 5 腰椎間	線下 1.1	第 4 第 5 腰椎間	
19	田○ 金○	♂	28	農	170.0	65.4	75.0	第 4 腰椎	線上 0.7	第 4 腰椎	
20	中○ 正○	♂	28	官吏	159.0	44.4	63.5	第 4 腰椎	線上 0.7	第 4 第 5 腰椎間	
21	進○謙○郎	♂	28	マツサ ーヂ師	163.0	55.5	66.0	第 4 腰椎	線上 2.3	第 4 第 5 腰椎間	
22	藤○ 誠○	♂	29	農	171.0	56.5	68.0	第 4 腰椎	線上 1.1	第 5 腰椎	

23	森○ 徳○	♂	30	僧侶	163.0	52.0	63.5	第4腰椎	線下 0.4 cm	第4腰椎
24	向○ 彬	♀	30	無	167.0	51.5	65.8	第4第5腰椎間	線上 0.3	第5腰椎
25	前○ 薫	♀	32	農	161.0	52.1	67.5	第4第5腰椎間	線下 1.5	第4腰椎
26	田○ 一○	♀	32	農	164.5	53.0	62.5	第4腰椎	線下 0.5	第4腰椎
27	横○ 傳○	♀	34	木工	155.0	41.5	61.0	第4腰椎	0	第4腰椎
28	藤○ 榮	♀	34	農	167.5	56.8	72.0	第4腰椎	線上 1.9	第4第5腰椎間
29	田○ 秀○ 進	♀	34	大工	157.0	50.8	68.5	第4腰椎	線上 0.6	第4腰椎
30	谷○ 喜○ 郎	♀	34	商	168.0	60.6	70.5	第4腰椎	線下 0.9	第4腰椎
31	浮○ 信○	♀	35	醫師	163.5	51.5	68.0	第4第5腰椎間	線下 1.3	第4腰椎
32	杉○ 政○	♀	36	農	158.5	49.2	64.5	第4第5腰椎間	線上 1.1	第5腰椎
33	岡○ 福○	♀	36	無	162.0	46.6	64.0	第4腰椎	線上 0.7	第4第5腰椎間
34	高○ 誠○	♀	36	銀行員	172.0	50.1	66.0	第5腰椎	線下 1.3	第5腰椎
35	大○ 康○	♀	36	銀行員	162.5	55.3	74.5	第4腰椎	線上 2.2	第4第5腰椎間
36	酒○ 勘○	♀	37	農	164.0	56.1	74.0	第4腰椎	線上 1.2	第4第5腰椎間
37	眞○ 盛○ 郎	♀	37	建築業	156.5	47.7	66.0	第5腰椎	線下 3.1	第4腰椎
38	乘○ 榮○	♀	37	農	159.0	47.0	61.5	第3第4腰椎間	線上 1.2	第4腰椎
39	杉○ 四○	♀	38	教員	160.0	58.8	79.5	第4第5腰椎間	線下 0.5	第4第5腰椎間
40	正○ 忠○	♀	42	農	169.0	69.6	80.3	第4腰椎	線上 1.2	第4第5腰椎間
41	田○ 万○ 郎	♀	44	商	161.5	55.2	73.5	第4腰椎	0	第4腰椎
42	山○ 太○	♀	46	農	157.0	54.6	73.0	第3第4腰椎間	線上 2.0	第4腰椎
43	平○ 幾○	♀	46	農	182.0	56.6	61.0	第4腰椎	線下 0.2	第4第5腰椎間
44	石○ 佐○	♀	47	商	161.0	52.1	73.0	第4腰椎	線上 0.9	第4腰椎
45	田○ 徳○ 郎	♀	48	商	165.0	53.4	72.5	第5腰椎	線下 1.9	第4第5腰椎間
46	吉○ 鶴○	♀	49	農	163.0	50.2	64.0	第4腰椎	線上 0.1	第4腰椎
47	岡○ 達○ 郎	♀	49	商	172.0	68.5	79.0	第4腰椎	線上 0.3	第4第5腰椎間
48	藤○ 嘉○ 郎	♀	50	製鹽業	161.0	48.5	69.5	第5腰椎	線下 0.8	第5腰椎
49	清○ 榮○ 郎	♀	50	商	156.5	38.8	57.5	第4腰椎	線下 0.2	第4腰椎
50	寄○ 片○	♀	52	農	159.5	56.1	71.0	第4腰椎	線下 0.7	第4腰椎
51	松○ 春○ 郎	♀	54	商	171.0	70.5	95.0	第3腰椎	線上 3.0	第4腰椎
52	原○ 石○ 郎	♀	57	農	164.5	54.8	69.5	第4第5腰椎間	線下 0.6	第4第5腰椎間
53	大○ 藤○	♀	57	農	168.0	62.0	75.0	第4腰椎	線下 0.3	第4腰椎
54	吉○ 久○ 郎	♀	63	農	163.0	69.4	75.5	第5腰椎	線下 2.5	第4腰椎
55	角○ 梅○	♀	16	看護婦	148.5	48.0	62.0	第4腰椎	線上 0.7	第4第5腰椎間
56	石○ 花○	♀	16	給仕	151.0	43.0	62.0	第4第5腰椎間	線上 0.7	第5腰椎

第5腰椎
薦椎化

リチャード
氏病

リチャード
氏病

57	中○三○子	♀	17	無	153.0	43.5	60.5	第4第5腰椎間	線下	0.4 cm	第4第5腰椎間
58	鹽○安○	◇	18	看護婦	150.5	45.5	69.0	第4第5腰椎間	線上	0.1	第5腰椎
59	齋○貞○	◇	19	看護婦	153.0	50.0	56.8	第4腰椎	線上	2.8	第4第5腰椎間
60	橘○ツ○子	◇	19	看護婦	154.5	57.5	68.7	第4腰椎	線上	0.5	第4第5腰椎間
61	和○千○野	◇	19	看護婦	149.0	49.9	70.0	第4腰椎	線上	1.0	第4第5腰椎間
62	太○政○	◇	19	看護婦	157.5	48.3	62.0	第5腰椎	線下	0.9	第5腰椎
63	小○政○	◇	19	看護婦	150.5	47.0	67.0	第4腰椎	線上	1.1	第5腰椎
64	前○壽○	◇	19	看護婦	152.5	57.3	74.5	第4腰椎	線上	2.4	第4第5腰椎間
65	藤○ス○子	◇	18	看護婦	149.0	51.8	73.3	第5腰椎		0	第5腰椎
66	川○ハ○	◇	20	看護婦	154.5	58.3	76.5	第4腰椎	線上	2.6	第4第5腰椎間
67	堀○〇○	◇	20	農	153.0	48.0	69.0	第4腰椎	線上	0.1	第4腰椎
68	高○富○見	◇	20	看護婦	154.0	50.0	72.0	第5腰椎	線下	1.2	第5腰椎
69	山○文○	◇	22	看護婦	150.0	44.5	66.0	第4第5腰椎間	線上	0.5	第5腰椎
70	瀬○竹○	◇	24	無	155.0	47.9	69.0	第4第5腰椎間	線下	0.2	第4第5腰椎間
71	小○貞○	◇	25	無	149.0	42.8	63.0	第4腰椎	線上	1.2	第4第5腰椎間
72	酒○テ○子	◇	25	無	153.5	37.9	62.0	第4腰椎	線上	1.3	第4第5腰椎間
73	川○〇○	◇	26	雑婦	148.0	46.2	73.0	第4腰椎	線上	1.5	第5腰椎
74	上○タ○子	◇	29	無	147.0	41.5	65.0	第4第5腰椎間	線下	0.4	第4第5腰椎間
75	大○茂○	◇	29	無	158.5	46.0	68.5	第5腰椎	線下	1.8	第5腰椎
76	田○朝○	◇	29	農	153.5	42.2	61.5	第4腰椎	線上	1.3	第4第5腰椎間
77	泉○千○	◇	29	無	153.5	44.5	66.5	第4腰椎		0	第4第5腰椎間
78	島○久○	◇	30	商	157.5	44.2	62.0	第4腰椎	線上	1.3	第4第5腰椎間
79	青○ハ○ノ	◇	30	工女	140.0	35.7	63.0	第4第5腰椎間	線上	1.3	第5腰椎
80	青○ミ○	◇	32	無	160.5	44.0	62.0	第4腰椎	線上	0.8	第5腰椎
81	高○花○	◇	33	無	151.0	37.9	57.0	第3腰椎	線上	2.7	第4腰椎
82	山○歌○	◇	33	無	158.0	49.0	66.0	第4腰椎	線上	2.8	第5腰椎
83	黒○フ○	◇	33	雑婦	152.0	45.6	71.5	第4第5腰椎間	線下	0.4	第4第5腰椎間
84	小○久○	◇	37	雑婦	151.5	48.7	72.5	第3腰椎	線上	5.1	第4第5腰椎間
85	竹○杉○	◇	37	雑婦	136.5	42.1	67.0	第4腰椎	線上	1.8	第4第5腰椎間
86	岡○實○	◇	38	農	146.0	38.5	66.0	第4腰椎		0	第4第5腰椎間
87	若○ヨ○	◇	42	農	147.0	40.0	67.5	第4第5腰椎間	線下	0.1	第4第5腰椎間
88	木○政○	◇	43	雑婦	147.0	39.1	68.0	第4腰椎	線上	1.3	第4第5腰椎間
89	島○タ○	◇	49	無	165.0	55.0	76.2	第4腰椎	線上	1.3	第5腰椎
90	中○ミ○	◇	50	商	154.0	44.5	66.0	第4腰椎	線上	3.6	第5腰椎

第5腰椎薦
椎化

91	中○ト○	♀	50	雜婦	149.0	47.9	71.0	第4腰椎	線上 1.3 cm	第5腰椎
92	妹○玉○	♂	51	教員	155.5	37.0	68.0	第4腰椎	線上 0.7	第4腰椎
93	坪○イ○	♂	52	雜婦	145.0	43.8	76.0	第3第4腰椎間	線上 2.8	第4第5腰椎間
94	小○エ○	♂	52	無	158.0	46.2	60.5	第4腰椎	線上 3.0	第4第5腰椎間
95	村○サ○	♂	54	無	156.5	43.0	59.0	第3第4腰椎間	線上 2.1	第4第5腰椎間 第5腰椎炎
96	長○ツ○	♂	54	農	153.0	30.5	61.2	第5腰椎	線下 1.0	第5腰椎
97	西○マ○	♂	56	無	150.0	42.2	69.5	第4腰椎	線上 2.2	第4第5腰椎間
98	藤○仲	♂	61	農	149.5	45.5	67.5	第4腰椎	線上 2.9	第4第5腰椎間
99	河○ト○	♂	62	農	147.5	44.0	63.5	第4腰椎	線上 1.2	第4腰椎
100	鹽○タ○	♂	63	商	143.5	36.4	64.0	第3腰椎	線上 4.0	第4第5腰椎間 第5腰椎炎

第1項 臍位ト腰椎トノ關係

臍窩ハ上方ハ第3腰椎ヨリ下方ハ第5腰椎ニ至ル間ノ高サニ其ノ位置ヲ占ムル場合アリ。就中第4腰椎ノ高サニ位スルコト最モ多クシテ58%ヲ占メタリ。次デ第4第5腰椎間ノ高サニ位スルコト多ク20%ヲ占メ、第5腰椎ノ高サニ至レバ其ノ頻度遙ニ少シ。第3第4腰椎間以上ノ高サニ在ルコトハ極メテ稀ナリ。即チ第2表ニ示セルガ如シ。而シテ第1表備考欄ニ於テ見ル如ク第3第4腰椎間以上ノ高サニ在ルモノ9例中6例ハ腰椎ニ異常アルコトヲ認メタリキ。即チ普通正常者ニ於テ臍窩ハ第4乃至第5腰椎ノ高サニ位スルモノナリト云フヲ得ベシ。

第2表

臍位	例		數
	♂	♀	計
第3腰椎	1	3	4
第3第4腰椎間	3	2	5
第4腰椎	31	27	58
第4第5腰椎間	11	9	20
第5腰椎	8	5	13
計	54	46	100

第2項 兩腸骨頂結合水平線ト腰椎トノ關係

余ハ腹部内臓器其ノ他ノ位置ノ關係ヲ示サントスル標準トシテ臍窩ガ果シテ小池氏ノ所謂兩腸骨頂結合水平線ニ比シテ遙ニ劣レルモノナルカ或ハ然ラザルカヲ知ランガ爲メニ、該假定水平線ト腰椎トノ關係ヲ觀察セリ(第3表参照)。

第 3 表

兩腸骨頂結合水平線ノ位置	例		數
	♂	♀	計
第 4 腰 椎	22	4	26
第 4 第 5 腰 椎 間	22	26	48
第 5 腰 椎	10	16	26
計	54	46	100

即チ、兩腸骨頂結合水平線ハ第4第5腰椎間ノ高サニ在ルコト最多クシテ、48%ヲ占メ第4及第5腰椎ノ高サニ位スルコト之ニ次ギ共ニ26%宛ヲ占ム。本成績ト前項臍位ト腰椎トノ關係ノ成績トヲ比較對照スルニ必ズシモ該假定水平線ハ臍窩ヨリモ其ノ標準價值遙ニ優レルモノニハ非ズト云フコトヲ推論シ得可シ。

第 3 項 兩腸骨頂結合水平線ト臍トノ關係

次ニ余ハ兩腸骨頂結合水平線ト臍トノ關係ヲ知ラント欲シテ該水平線ト臍窩下緣トノ間ノ距離ヲ測定セリ。第4表ニ於テ明ナル如ク（本表ニ於ケル兩腸骨頂結合水平線ト臍下緣間距離欄ノ數字ハ零點下即チmmヲ四捨五入セシモノナリ）臍位ハ線上約1cmノ高サニ位スルコト最多クシテ31%ヲ占メ、略ボ該水平線ニ一致セルモノ之ニ次ギ24%ヲ算ス。

而シテ其ノ他ハ其ノ頻度遙ニ僅ニシテ且當該水平線ヨリ距離大ニナルニ從ヒテ其ノ頻度小ニナル。然レドモ本検査ニ於テハ前述セルガ如ク「レントゲン」線中心光線ヲ臍窩ニ一致セシメタルモノナルヲ以テ該水平線ガ臍窩ニ一致シタル成績ハ確ニ真正ノ價ナルモ、實大測定法ニ依リシモノニ非ザルヲ以テ其ノ距離大ニナルニ從ヒテ其ノ成績價ガ實際ノ價ト多少ノ異同アルハ免レ得ザル所ナリ。

第 4 表

兩腸骨頂結合水平線ト臍下緣間距離	例		數
	♂	♀	計
線 上 5 cm	0	1	1
線 上 4 "	0	2	2
線 上 3 "	2	7	9
線 上 2 "	7	5	12
線 上 1 "	14	17	31
線 上 0 "	14	10	24
線 下 1 "	12	3	15
線 下 2 "	3	1	4
線 下 3 "	2	0	2
計	54	46	100

第4項 臍位ト性トノ關係

臍位ヲ性別シテ相比較考察スルニ、第2表及ビ第4表ニ於テ見ル如ク女子ニ於テハ男子ニ於ケルヨリモ臍ガ高位ヲ占ムルコト多シ。即チ本成績ハ福原氏ノ研究ニ於テ女子ノ臍位ハ男子ニ於ケルヨリモ平均約5乃至6分高シト云フ成績ニ一致セルモノナリ。

尙ホ第3表ニ於テ示セルガ如ク兩腸骨頂結合水平線ガ女子ニ於テ男子ニ於ケルヨリモ高位ヲ占メタルハ男女兩者ニ於ケル骨盤ノ大サノ差違ニ因ルコト勿論ナリ。

第5項 臍位ト年齢トノ關係

臍位ト腰椎トノ關係ヲ年齢ニヨリテ見ルニ、若年者ニ於テハ下方腰椎ノ高サニ位スルコト、上方腰椎ノ高サニ位スルヨリモ屢々アレドモ、老年者ニナルニ從ヒテ、漸次上方腰椎ノ高サニ位スルコト多クナル傾向アリ(第5表参照)。

第 5 表

年 齡	29 歲 以 下			30 — 49 歲			50 歲 以 上			計
	♂	♀	計	♂	♀	計	♂	♀	計	
第 3 腰 椎	0例	0♂	0♀	0♂	2♀	2♂	1♂	1♀	2♂	4♂
	0%	0♂	0♀	0♂	16.7♀	5.4♂	14.3♂	9.1♀	11.1♂	4♂
第3第4腰椎間	1例	0♂	1♀	2♂	0♀	2♂	0♂	2♀	2♂	5♂
	4.5%	0♂	2.2♀	8.0♂	0♀	5.4♂	0♂	18.2♀	11.1♂	5♂
第 4 腰 椎	13例	13♂	26♀	15♂	7♀	22♂	3♂	7♀	10♂	58♂
	59.9%	56.5♂	57.8♀	60.0♂	58.3♀	59.5♂	42.9♂	63.6♀	50.5♂	58♂
第4第5腰椎間	5例	6♂	11♀	5♂	3♀	8♂	1♂	0♀	1♂	20♂
	20.5%	26.1♂	24.4♀	20.0♂	25.0♀	21.6♂	14.3♂	0♀	5.1♂	20♂
第 5 腰 椎	3例	4♂	7♀	3♂	0♀	3♂	2♂	1♀	3♂	13♂
	13.6%	17.4♂	15.6♀	12.0♂	0♀	8.1♂	28.6♂	9.1♀	16.7♂	13♂
計	22例	23♂	45♀	25♂	12♀	37♂	7♂	11♀	18♂	100♂
	100%	100♂	100♀	100♂	100♀	100♂	100♂	100♀	100♂	100♂

表説明. 年齢ハ數ヘ年ニシテ、%ノ數字ハ小數點下2位以下四捨五入セルモノナリ。

尙ホ兩腸骨頂結合水平線ト臍下線間距離ハ年齢ニヨリテ特記スベキ變化ヲ來スヲ見ズ(第6表参照)。

第 6 表

兩腸骨頂結合水平線下 臍下緣間距離	年齡	29 歲 以 下			30 — 49 歲			50 歲 以 上			計
		♂	♀	計	♂	♀	計	♂	♀	計	
線 上 5 cm	0例	0♂	0♀	0♂	0♂	1♀	1♂	0♂	0♀	0♂	1♂
	0%	0♂	0♀	0♂	0♂	8.3♀	2.7♂	0♂	0♀	0♂	1♂
線 上 4 ♪	0例	0♂	0♀	0♂	0♂	0♀	0♂	0♂	2♀	2♂	2♂
	0%	0♂	0♀	0♂	0♂	0♀	0♂	0♂	18.2♀	11.1♂	2♂
線 上 3 ♪	1例	2♂	3♀	0♂	2♀	2♂	1♂	3♀	4♂	9♂	
	4.5%	8.7♂	6.7♀	0♂	16.7♀	5.4♂	14.3♂	27.3♀	22.2♂	9♂	
線 上 2 ♪	4例	2♂	6♀	3♂	1♀	4♂	0♂	2♀	2♂	12♂	
	18.2%	8.7♂	13.3♀	12.0♂	8.3♀	10.8♂	0♂	18.2♀	11.1♂	12♂	
線 上 1 ♪	7例	9♂	16♀	7♂	5♀	12♂	0♂	3♀	3♂	31♂	
	31.8%	39.1♂	35.6♀	28.0♂	41.7♀	32.4♂	0♂	27.3♀	16.7♂	31♂	
線 上 0 ♪	5例	7♂	12♀	7♂	3♀	10♂	2♂	0♀	2♂	24♂	
	20.5%	30.4♂	26.7♀	28.0♂	25.0♀	27.0♂	28.6♂	0♀	11.1♂	24♂	
線 下 1 ♪	4例	2♂	6♀	5♂	0♀	5♂	3♂	1♀	4♂	15♂	
	18.2%	8.7♂	13.3♀	20.0♂	0♀	13.5♂	42.9♂	9.1♀	22.2♂	15♂	
線 下 2 ♪	1例	1♂	2♀	2♂	0♀	2♂	0♂	0♀	0♂	4♂	
	4.5%	4.3♂	4.4♀	8.0♂	0♀	5.4♂	0♂	0♀	0♂	4♂	
線 下 3 ♪	0例	0♂	0♀	1♂	0♀	1♂	1♂	0♀	1♂	2♂	
	0%	0♂	0♀	4.0♂	0♀	2.7♂	14.3♂	0♀	5.6♂	2♂	
計	22例	23♂	45♀	25♂	12♀	37♂	7♂	11♀	18♂	100♂	
	100%	100♂	100♀	100♂	100♀	100♂	100♂	100♀	100♂	100♂	

第 6 項 臍位ト身長トノ關係

第 7 表竝ニ第 8 表ニ於テ示セルガ如ク、身長ノ變化ニヨリテ臍位ノ變化ヲ見ズ。

第 7 表

臍 位	身 長		150—160 cm		160 cm 以 上		計 例
	150 cm 以 下		例	%	例	%	
第 3 腰 椎	1	5.6	2	5.0	1	2.4	4
第 3 第 4 腰 椎 間	1	5.6	3	7.5	1	2.4	5
第 4 腰 椎	10	55.6	22	55.0	26	61.9	58
第 4 第 5 腰 椎 間	4	22.2	8	20.0	8	19.0	20
第 5 腰 椎	2	11.1	5	12.5	6	14.3	13
計	18	100	40	100	42	100	100

第 8 表

兩腸骨頂結合水平線ト臍下線間距離	身長	150 cm 以下		150—160 cm		160 cm 以上		計例
		例	%	例	%	例	%	
線上 5 cm		0	0	1	2.5	0	0	1
線上 4 "		1	5.6	1	2.5	0	0	2
線上 3 "		2	11.1	5	12.5	2	4.8	9
線上 2 "		2	11.1	4	10.0	6	14.3	12
線上 1 "		7	38.9	14	35.0	10	23.8	31
線上 0 "		5	27.8	9	22.5	10	23.8	24
線下 1 "		1	5.6	4	10.0	10	23.8	15
線下 2 "		0	0	1	2.5	3	7.1	4
線下 3 "		0	0	1	2.5	1	2.4	2
計		18	100	40	100	42	100	100

第 7 項 臍位ト體重トノ關係

第 9 表並ニ第 10 表ニ於テ示セルガ如ク、體重ノ變化ニヨリテモ亦臍位ノ變化ヲ見ズ。

第 9 表

臍位	體重	45 kg 以下		45—55 kg		55 kg 以上		計例
		例	%	例	%	例	%	
第 3 腰椎		2	6.7	1	2.1	1	4.3	4
第 3 第 4 腰椎間		2	6.7	3	6.4	0	0	5
第 4 腰椎		17	56.7	23	48.9	18	78.3	58
第 4 第 5 腰椎間		7	23.3	10	21.3	3	13.0	20
第 5 腰椎		2	6.7	10	21.3	1	4.3	13
計		30	100	47	100	23	100	100

第 10 表

兩腸骨頂結合水平線ト臍下線間距離	體重	45 kg 以下		45—55 kg		55 kg 以上		計例
		例	%	例	%	例	%	
線上 5 cm		0	0	1	2.1	0	0	1
線上 4 "		2	6.7	0	0	0	0	2
線上 3 "		2	6.7	5	10.6	2	8.7	9
線上 2 "		3	10.0	5	10.6	4	17.4	12
線上 1 "		13	43.3	11	23.4	7	30.4	31
線上 0 "		8	26.7	10	21.3	6	26.1	24
線下 1 "		2	6.7	10	21.3	3	13.0	15
線下 2 "		0	0	4	8.5	0	0	4
線下 3 "		0	0	1	2.1	1	4.3	2
計		30	100	47	100	23	100	100

第 8 項 臍位ト腹圍トノ關係

最後ニ余ハ臍部ニ於ケル腹圍ヲ測定シテ臍位トノ關係ヲ觀察セシニ、第 11 表竝ニ第 12 表ニ於テ示セルガ如ク其ノ間ニ何等特記スベキ關係ヲ認ムルコト能ハザリキ。

第 1 1 表

臍 位	腹 圍		65 cm 以 下		65—70 cm		70 cm 以 上		計 例
	例	%	例	%	例	%			
第 3 腰 椎	2	5.9	0	0	2	7.1	4		
第 3 第 4 腰 椎 間	3	8.8	0	0	2	7.1	5		
第 4 腰 椎	20	58.8	20	52.6	18	64.3	58		
第 4 第 5 腰 椎 間	6	16.7	12	31.6	2	7.1	20		
第 5 腰 椎	5	8.8	6	15.8	4	14.3	13		
計	34	100	38	100	28	100	100		

第 1 2 表

兩腸骨頂結合水平線ト臍下緣間距離	腹圍	65 cm 以 下		65—70 cm		70 cm 以 上		計 例
		例	%	例	%	例	%	
線 上 5 cm		0	0	0	0	1	3.6	1
線 上 4 〃		1	2.9	1	2.6	0	0	2
線 上 3 〃		4	11.8	2	5.3	3	10.7	9
線 上 2 〃		2	5.9	5	13.2	5	17.9	12
線 上 1 〃		14	41.2	9	23.7	8	28.6	31
線 上 0 〃		8	23.5	11	28.9	5	17.9	24
線 下 1 〃		5	14.7	7	18.4	3	10.7	15
線 下 2 〃		0	0	3	7.9	1	3.6	4
線 下 3 〃		0	0	1	2.6	1	3.6	2
計		34	100	38	100	28	100	100

第 4 章 考察及ビ結論

即チ余ノ検査ニ於テ、臍ハ第 4 腰椎ノ高サニテ兩腸骨頂結合水平線上約 1 cm ノ部ニ位スルコト最モ多キヲ認メタリ。而シテ該水平線上 5 cm 乃至線下 3 cm ノ高サノ間ニ位スルコトアルモ、斯ノ如ク甚ダ高位或ハ低位ヲ占ムルハ極メテ少數ニシテ其ノ大部分ハ該水平線ノ附近ニ占居セルヲ認メタリ。

由是觀之、臍ハ腹部内臟器其ノ他ノ位置ノ關係ヲ示ス可キ標準價値アルモノナリトス。

(3. 11. 8. 受稿)

主 要 文 獻

- 1) 庭瀬, 國家醫學雜誌, 第 387 號, 大正 8 年. 2) 野村, 國民衛生, 第 1 卷, 大正 12 年. 3) 福原, 國民衛生, 第 1 卷, 大正 12 年. 4) 小池, 十全會雜誌, 第 27 卷, 大正 11 年.

Kurze Inhaltsangabe.

Über die Nabelhöhe.

Von

Dr. Minoru Honda.

Aus der Röntgen Abteilung von Kurashiki Zentralhospital, Kurashiki.

(Vorstand: Prof. Dr. T. Hayano.)

Eingegangen am 8. November 1928.

Der Verfasser hat durch die röntgenologischen Untersuchungen den Nabel als das wichtige Merkmal für die Lage der Baueingeweide nachgewiesen. *(Autoreferat.)*

